

生産性を向上する取り組み

長期的な成長に向けた投資とイノベーションを実現するために

グローバル・オペレーティングモデルを強化し、私たちのビジョン、ミッション、および目標の達成に必要な能力を向上

オリンパスは、「私たちの存在意義」である「世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現」を目指し、持続的な成長を図るための価値創造戦略を策定しています。「事業拡大とグローバル展開」および「戦略的M&A」を推進するため、チーフストラテジーオフィサーは、経営戦略における戦略的な優先事項に沿ったグローバル・オペレーティングモデルの見直しを2024年3月期より行っています。

私たちは、戦略的な目標に基づき、事業、機能、地域を横断した透明性のある迅速な意思決定を実現するだけでなく、効率的なリソース配分と継続的な能力開発を促進するオペレーティングモデルの構築に引き続き取り組んでいます。

また、オペレーティングモデルを継続的に見直すために6つのテーマから構成されるフレームワークを策定し、異なる角度から私たちの働き方や経営の在り方を網羅的に検討しています。

組織構造

本社、事業、機能、地域における責任を明確化するとともに、それぞれの組織の業務、活動の配分を最適化し、透明性の向上とコラボレーションを強化するための将来の組織を決定します。

プロセス

効率的な戦略の実行と経営資源の確保を実現するために、プロセスの簡素化・標準化を目指します。

ガバナンス

責任と意思決定の権限を実際の現場に近い組織に移譲することで、説明責任と意思決定を強化します。

テクノロジー

自動化とAIを活用したテックスタック*の強化により、一貫したグローバル・オペレーションを実現します。

パフォーマンス

戦略の方向性に沿ったKPI、財務目標、報告体制を定義し、ハイパフォーマンスを持続するための組織全体のモニタリングプロセスを強化します。

人材

人材の育成、パフォーマンス重視の企業文化の醸成、オペレーティングモデルの強化に注力します。

オペレーティングモデルの6つのテーマ

* ソフトウェア製品およびソリューションを開発・導入・メンテナンスするために必要な技術、ツール、フレームワーク等の組み合わせ

1 ハイパフォーマンスな組織を実現するために、グローバル・オペレーティングモデルを最適化し続けます

2 経営戦略における戦略的な優先事項への投資を促進するために、リソースの配分を支援し、経営資源を確保します